

平成 29 年度 青森県障害者技能競技大会

ワード・プロセッサ A 競技課題

●競技種目及び競技条件

(1) 競技種目

競技種目は、日本語ワープロソフトを使用し、業務に最低限必要とされる設問を実施します。

(2) 競技時間

競技時間は、100 分を限度とし、競技時間は評価の対象にはなりません。

(但し、事前の説明や機器の調子を見る時間は別途)

(3) 競技の採点について

競技の採点は、データを保存したデスクトップの内容で実施します。

(4) 競技課題について

ア：競技課題は、和文、英文の 2 課題で構成されています。各課題の設問に従って解答してください。

イ：各課題の解答は必ずデスクトップに保存してください。保存時の「ファイル名」は、各設問の指示に従ってください。

なお、保存する時の「ファイル名」は、数値やアルファベットの半角・全角・大文字・小文字を問いません。

ウ：設問以外で指示のないものは、ソフト固有の既定値でよいものとします。

エ：禁則処理等の設定により、自動改行に伴い文字の位置が問題と異なっても差し支えはありません。

オ：機種・ワープロソフトの特性により、縦の罫線の位置が問題と異なっても差し支えはありません。

カ：罫線は、行中・行間のどちらを使用しても構いません。

キ：各設問において、全角・半角・大文字・小文字の別は、原稿どおりとしてください。

ク：文字の大きさ及び書体は、問題に指定のない限り、使用するソフト等の標準とします。

※ 「標準」： Word の場合は……

10.5 ポイントの MS 明朝（日本語フォント）と Century（英数字用フォント）の設定のことをいいます。

◆Microsoft Word は、米国 Microsoft Corporation の米国及び他の国における登録商標です。

文中では、™、®は明記しておりません。

※ 和文に関する課題について

出典元（画像…ねぶた）：青森県観光情報サイト アプティネット

英文に関する課題について

出典元（英文・画像）：青森県観光情報サイト アプティネット

(5) 競技に必要とする技能について

競技種目＜和文＞

1. ページレイアウトの設定
2. 文字入力
 - ・縦書き、横書き
3. 文字書式の設定
 - ・フォントの種類、フォントサイズ、太字、斜体、色指定、均等割付、箇条書き、文字飾り、ルビ、ドロップキャップ
4. 段落書式の設定
 - ・センタリング、右寄せ、左寄せ、インデント、段組み
5. ワードアートの使い方
6. 表の作成
 - ・罫線
 - ・表およびセルの書式設定
 - ・線種、塗りつぶし、文字の網掛け、均等割付
 - ・行・列・セルの操作
 - ・表のスタイル変更
7. 図形の作成・挿入
 - ・図形、画像ファイル、画像の切り抜き
 - ・テキストボックスの使い方
 - ・文字列の折り返し
8. 図形の書式設定
 - ・図形の塗りつぶし、図形の枠線、図形の効果等
9. 図形の操作
 - ・グループ化、回転等
10. 背景（透かし）・ページ罫線
11. ヘッダー、フッターの使い方
12. ファイル操作
 - ・新規作成、読み込み、保存

競技種目＜英文＞

1. ページレイアウトの設定
2. フォントの種類、フォントサイズ、色、配置の選択
3. ページ罫線の追加
4. ワードアートの使用
5. 図の挿入とフォーマット
6. ヘッダー・フッターの設定
7. ページ番号の挿入
8. 図形（オートシェイプ）の追加
9. 段組みの設定
10. 表の挿入とフォーマット
11. グラフの挿入とフォーマット

●和文に関する課題

以下の設問に従い、別紙の文書を作成し、保存しなさい。

保存する際のファイル名は、29WP1 とすること。

※1 作成例（別紙）には、設問番号を丸付き数字で表示しています。参考にすること。

ただし、【設問1】【設問2】については表示しないものとする。

例 【設問3】 → ③

※2 設問に提示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考にし、同じイメージになるように作成すること。

※3 図または図形の文字列の折り返しは、必要に応じて設定すること。

【設問1】 1行を40字に設定する。

- ・上下左右の余白：20mm 程度
- ・フッターの右側：競技者氏名を入力

【設問2】 透かしを挿入すること。

※ 作成例の各ページ背面に表示されている文字を参考にすること。

- ・テキスト：Aomori
- ・フォント：明朝体
- ・サイズ：自動
- ・色：緑色系
- ・半透明にする：チェックを入れる
- ・レイアウト：対角線上

【設問3】 ページ罫線を左右に作成すること。

【設問4】 タイトルはワードアートを利用すること。ただし、ワードアートのスタイルについては、次に示す設定内容の通りにすること。それ以外は、作成例を参考に、最も適切なものを選択する。

- ・文字列の折り返し：上下
- ・フォント：ポップ体
- ・フォントサイズ：24pt
- ・フォントの色：黒色系
- ・文字の輪郭：白色系

【設問5】 タイトルの背後に任意の図形を挿入し、次に示す設定内容の通りにすること。

- ※ 作成例を参考に、位置とサイズを調整する。
- ・図形の塗りつぶし：パターン→90%、色→青色系
 - ・図形の効果：影→オフセット（斜め右下）

【設問6】 タイトルの右下に任意の図形を挿入し、図形内に「USB」→「和文」の中から「ねぶた」の図ファイルを貼り付け、次に示す設定内容の通りにすること。

- ・図形の塗りつぶし：テクスチャ→紙

【設問7】 「<ねぶたの由来>」「<ねぶたができるまで>」「<青森県のシンボルの特徴>」のサブタイトルは次に示す設定内容の通りにすること。

- ・フォント：丸ゴシック体
- ・フォントスタイル：太字、斜体、一重下線
- ・フォントの色：赤色系
- ・フォントサイズ：14pt

【設問8】 サブタイトル「<ねぶたの由来>」の下で文書は「デスクトップ」→「和文」の中から文書名「ねぶたの由来.txt」を読み込み、次に示す設定内容の通りにすること。

- ・フォント：明朝体
- ・3段組み：「■ねぶたの由来」～「「ねぶた」に変化していったものだと考えられています。」
- ・段区切り：「■ねぶたの原型」と「■ねぶたの名称」の前に段区切りを挿入
- ・文字の置き換え：「祭り」→「祭」

【設問9】 サブタイトル「<ねぶたができるまで>」の下に作成例を参考に任意の図形を作成すること。

※1 設定内容については、<表1>を参考にすること。また、同じ図形を複数個、挿入する場合は、コピー・貼り付け作業をするとよい。

※2 図形の挿入の順序によって、配置の変更（前面へ移動、背面へ移動）をすること。

<表1>

設定内容 箇所	ブロック矢印	「題材と下絵」「小屋がけ」 「細部の下ごしらえ」「骨組み」 「電気配線（照明）」「紙はり」 「書割（墨書き）」「ろう書き」 「色付け（彩色）」	「台上げ」
塗りつぶし	赤色系	テクスチャー紙	テクスチャー ブーケ
図形の効果			面取り→丸
枠線の色		茶色系	
枠線の太さ		2.25pt	
フォント		明朝体	
フォントの色		黒色系	
フォントサイズ		9pt	10pt
文字の配置		上下中央揃え	

【設問10】【設問9】で挿入した図形の下・左に作成例を参考に任意の図形を挿入し、地図を作成すること。

※1 設定内容については、<表2>を参考にすること。また、同じ図形を複数個、挿入する場合は、コピー・貼り付け作業をするとよい。

※2 図形の挿入の順序によって、配置の変更（前面へ移動、背面へ移動）をすること。

<表2>

・道路：枠線の色→グレー色系、枠線の太さ→1.5pt
・青函連絡船：塗りつぶし→青色系
・青函連絡船（ホームベース）：塗りつぶし→黒色系
・P（三角形）：枠線の色→青色系
・アスパム（三角形）：塗りつぶし→黒色系
・駐車場出入り口（右矢印）（左矢印）（上矢印）：塗りつぶし→青色系
・ねぶたの家：フォント→ゴシック体、フォントサイズ→9pt、フォントスタイル→太字、 フォントの色→白色系、塗りつぶし→オレンジ色系、 図形の効果→影→外側→オフセット（斜め右下）
・ねぶたの家（矢印）：枠線の色→黒色系、枠線の太さ→3pt
・JR青森駅（長方形）：塗りつぶし→黒色系
・地名：フォント→ゴシック体、フォントサイズ→9pt、フォントの色→黒色系 ※ただし、「P」はフォント→ゴシック体、フォントスタイル→太字、フォントの色→赤色系
・●：塗りつぶし→黒色系
・地図全体（四角形）：枠線の色→青色系、枠線の太さ→2.25pt
・地図内に「デスクトップ」→「和文」の中から「A-FACTORY」と「ワラッセ」の図を挿入する ※ただし、「ワラッセ」の図には図の枠線：色→黒色系

【設問1 1】地図の右側に任意の図形を挿入し、文字を入力後、次に示す設定内容の通りにすること。

- ・フォント：ゴシック体
- ・フォントスタイル：太字
- ・フォントの色：緑色系
- ・フォントサイズ：9pt
- ・図形の塗りつぶし：緑色系
- ・図形の効果：影→外側→オフセット（斜め右下）
- ・図形の枠線：色→灰色系、太さ→1.5pt

【設問1 2】2 ページ目のタイトルはワードアートを利用すること。ただし、ワードアートのスタイルについては、次に示す設定内容の通りにすること。それ以外は、作成例を参考に、最も適切なものを選択する。

- ・文字列の折り返し：上下
- ・フォント：ポップ体
- ・フォントサイズ：24pt
- ・フォントの色：白色系
- ・文字の輪郭：赤色系

【設問1 3】タイトルの背後に任意の図形を挿入し、次に示す設定内容の通りにすること。

※ 作成例を参考に、位置とサイズを調整する。

- ・図形の塗りつぶし：オレンジ色系
- ・図形の枠線：色→オレンジ色系、太さ→2.25pt

【設問1 4】サブタイトル「青森県のシンボルの特徴」の下に表を挿入し、次に示す設定内容の通りにすること。

- ・表のスタイル：表（緑）4
- ・文字の配置：中央揃え→1行目、1・2列目の2行目以降
- ・文字の均等割付：5文字の幅で均等割付→「シンボル」「特徴」「県章」「白鳥」「ヒバ」「ヒラメ」
3文字の幅で均等割付→「県旗」
- ・表内に「デスクトップ」→「和文」の中から「県旗」「りんごの花」「白鳥」「青森ヒバ」「ヒラメ」の図ファイルを貼り付ける。

【設問1 5】表内の「日本三大美林」にルビをふること。

【設問1 6】3 ページ目のタイトルはワードアートを利用すること。ただし、ワードアートのスタイルについては、次に示す設定内容の通りにすること。それ以外は、作成例を参考に、最も適切なものを選択する。

- ・文字列の折り返し：上下
- ・フォント：ポップ体
- ・フォントサイズ：30pt
- ・フォントの色：赤色系
- ・文字の効果：変形→矢じり

【設問1 7】タイトルの左に「デスクトップ」→「和文」の中から「名産品」の図ファイルを挿入し、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。

【設問1 8】タイトル「青森県の名産品」の下に文書は「デスクトップ」→「和文」の中から文書名「青森県の名産品.txt」を読み込み、次に示す設定内容の通りにすること。

- ・フォント：明朝体

【設問19】サブタイトル「ほたて」「黒にんにく」「青森りんご」「ふじ」は任意の図形で作成し、次に示す設定内容の通りにすること。

- ・フォント：丸ゴシック体
- ・フォントスタイル：太字
- ・フォントの色：赤色系
- ・フォントサイズ：14pt
- ・図形の塗りつぶし：黄色系
- ・図形の効果：面取り→ソフトラウンド

【設問20】「デスクトップ」→「和文」の中から「ほたて」「にんにく」「リンゴの木」の図を挿入し、作成例を参考に、位置とサイズを調整する。

【設問21】「●りんごの味早見表●」を次に示す設定内容の通りにすること。

- ・フォント：丸ゴシック体
- ・フォントスタイル：太字
- ・フォントの色：青色系
- ・フォントサイズ：14pt
- ・文字の配置：中央揃え

【設問22】「●りんごの味早見表●」の下に作成例を参考に任意の図形を挿入すること。

※ 設定内容については、＜表3＞を参考にすること。また、同じ図形を複数個、挿入する場合は、コピー・貼り付け作業をするとよい。

＜表3＞

設定内容箇所	酸っぱい、甘い	硬い、柔らかい	シナノゴールド、きおう、トキ、王林	ジョナゴールド、早生ふじほのか、紅玉、サンふじ、恋空、シナノスイート、サンつがる
図形の効果	なし		標準スタイル：標準スタイル2 面取り：丸	
塗りつぶし	黄色系（左）から赤色系（右）、右方向のグラデーション	黄色系（下）から赤色系（上）、上方向のグラデーション	緑色系	赤色系
フォント	明朝体			
フォントスタイル	太字			
フォントの色	黒色系			白色系
フォントサイズ	9pt			
文字の配置	中央揃え			

●英文に関する課題

以下の設問に従い、別紙の文書を作成し、保存しなさい。

保存する際のファイル名は、29WP2とすること。

※1 作成例（別紙）には、設問番号を丸付き数字で表示しています。参考にすること。

ただし、【設問1】については表示しないものとする。

※2 設問に提示されていない事柄については、作成例（別紙）を参考にし、同じイメージになるように作成すること。

※3 図または図形の文字列の折り返しは、必要に応じて設定すること。

-
- ① ページ設定をすること。
 - ・用紙サイズ：A4
 - ・マージン：2.54cm
 - ・とじしろ：0
 - ② ヘッダーの左側に競技者氏名を入力すること。
 - ③ ページ罫線を引くこと。
 - ・色：青、アクセント1
 - ・線の太さ：6pt
 - ④ ワードアートを挿入すること。
 - ・フォント：Century
 - ・フォントサイズ：64pt
 - ・フォントスタイル：太字
 - ・塗りつぶし：白色系
 - ・枠線：青色系
 - ・変形：上凸レンズ
 - ⑤ 「デスクトップ」→「英文」の中から「風景画」を挿入すること。
 - ・図のスタイル：クイックスタイル→楕円、ぼかし
 - ⑥ 「デスクトップ」→「英文」の中から「ヒメマス」を挿入し、コピーして左右反転にしたものを右側に挿入すること。
 - ⑦ 副題の「Asamushi Aquarium」「Yuki-Doro Festival」はワードアートを挿入すること。
 - ・フォント：Century Gothic
 - ・フォントサイズ：26pt
 - ・フォントスタイル：太字
 - ・塗りつぶし：青色系
 - ・枠線：グレー色系
 - ・変形：矢じり
 - ・影：オフセット（斜め右下）
 - ⑧ 小見出しの「Dynamic Dolphin Shows」「Environment and petting Area」「Basic Information」「Snow and Illumination Fantasy」「Basic Information」に書式の設定をすること。
 - ・フォント：MS Reference Sans Serif
 - ・フォントサイズ：12pt
 - ・フォントスタイル：太字
 - ・フォントの色：緑色系

- ⑨ 2箇所にはドロップキャップを挿入すること。
- ・位置：本文内に表示
 - ・フォント：MS Reference Sans Serif
 - ・ドロップする行数：3
 - ・本文からの距離：0mm
- ⑩ 「デスクトップ」→「英文」の中から「浅虫水族館」を挿入すること。
- ・図のスタイル：シンプルな枠、白
- ⑪ 「デスクトップ」→「英文」の中から「イルカ」を挿入すること。
- ・図のスタイル：シンプルな枠、白
- ⑫ 箇条書きスタイル：◆ を使用すること。
- ⑬ 「デスクトップ」→「英文」の中から「雪燈籠」を挿入すること。
- ・図のスタイル：シンプルな枠、白
- ⑭ 「デスクトップ」→「英文」の中から「弘前城」を挿入すること。
- ・図のスタイル：シンプルな枠、白
- ⑮ 右記のデータシートを使用してマーカー付き折れ線グラフを挿入すること。
- ・グラフエリアのフォントサイズ：9pt
 - ・グラフタイトルのみフォント：Ebrima
 - ・グラフタイトルのみフォントサイズ：12pt
 - ・グラフタイトルのみフォントスタイル：太字
 - ・軸ラベルのフォント：Arial
 - ・プロットエリアの塗りつぶし：白色系
 - ・グラフエリアの塗りつぶし：グレー色系
 - ・図形の効果：面取り→額縁風

(単位:千人)

	Yuki-Doro Festival The tourist of number
2007	260
2008	340
2009	282
2010	360
2011	390
2012	260
2013	320
2014	200
2015	220

- ⑯ 「Basic Information」の下側に表を挿入すること。
- ・罫線：1列目の右側→二重線、その他の線→実線
 - ・塗りつぶし：表全体→黄色系